

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児) ぼんぼこはうすelmo		
○保護者評価実施期間	令和8年 3月 2日		令和8年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	46	(回答者数) 34
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 23日		令和8年 3月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 4月 30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々に応じた専門性の高い支援	丁寧なアセスメントと情報共有により、特性に応じた支援を実施	支援の意図や根拠を分かりやすく発信し、専門性の見える化を図る
2	子供が安心して楽しめる環境づくり	共感的な関わりと、興味・発達に応じた活動設定や環境構成	活動のねらいや工夫を共有し、一人ひとりに合った楽しさをさらに追求
3	保護者との信頼関係と丁寧な情報共有	連絡帳・送迎時・LINE・SNS等を活用した継続的な情報共有	職員体制や安全面など見えにくい部分の発信を強化し、安心感を高める

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援内容や体制の見えにくさ	支援の意図や職員体制、安全対策等の発信不足	連絡帳・SNS・見学時説明を活用し、“見える支援”の強化と周知の徹底
2	家族支援・交流機会の不足	個別対応中心で交流機会の設定不足、ニーズ把握不足	小規模な交流や情報提供の機会を検討し、ニーズに応じ段階的に実施
3	地域・外部との関わりの少なさ	安全面や運営上の制約により機会が限定的	散歩や買い物などの日常活動を活かしつつ、無理のない範囲で交流機会を検討